

13号  
2009

6月議会号

夏だ!プールだ!  
イエーイ!!

議会だより

# 東みよし

昼間小学校

## 主な内容

加茂小学校管理棟 尾本住建(株)が落札 .....	2
一般質問に6人登壇 .....	8
第2回臨時会 .....	14

6月定例会は、6月9日から19日までの11日間の会期で開催しました。

この議会では、専決処分の承認14件のほか、平成21年度の一般会計補正予算・条例の改正・工事請負契約の締結など、合計9議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

また、吉野川ハイウェイオアシス(株)の経営状況の報告があり、一般質問には6名の議員が登壇して町政の課題、将来への展望について幅広く活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

# 加茂小学校管理棟改築工事 尾本住建(株)が落札

# 1億1,550万円



管理棟の起工式 7月17日

- 契約の方法 指名競争入札
- 入札率 80%
- 契約金額 1億1,550万円
- 契約先 尾本住建株式会社
- 構造 鉄筋コンクリート造り2階建て
- 延床面積 584,64㎡

## 新型インフルエンザ 対策に 300万円

春先に突然発生した新型インフルエンザのせいで、一時はマスクの在庫も無い状態でした。秋から冬にかけて流行するおそれがあるための対策として、全学校にサージカルマスク・手指消毒液ポンプ式・うがい薬・薬用石鹸・清掃用消毒液・次亜鉛素酸ナトリウム・電子体温計などを購入し備蓄します。



## 補正

6月定例会に提案された平成20年度と平成21年度の各会計の補正予算は次の通りです。

平成20年度

特別会計	補正額	総額	
一般会計(第11号)	▲1億4,451万5千円	97億8,253万4千円	
特別会計	国民健康保険事業(第3号)	▲ 5,752万4千円	13億6,356万6千円
	老人保健事業(第4号)	▲ 2,304万7千円	2億3,753万9千円
	公共下水道事業(第4号)	▲ 517万3千円	3億2,689万3千円
	後期高齢者医療事業(第2号)	▲ 3,155万円	1億3,737万円
	三加茂財産区(第1号)	1万7千円	43万8千円

(▲印は減額)

平成21年度

会計名	補正額	総額
一般(第1号・2号・3号)	2億5,928万5千円	88億5,441万8千円
老人保健事業特別(第1号)	2,014万5千円	4,102万5千円
水道事業(第1号)	687万円	8,807万3千円

# 消防団の法被に 500万円

旧三加茂、三好の町名が入った消防団員の法被は不揃いで、古くて痛んでいることから450着を新しく買い揃えることにしました。各分団で保管し、団員の異動時に順次引き継がれていきます。7月9日の本団役員会で背中中の表示が決定されました。



写真のような法被を購入します

現在、吉野川ハイウェイオアシスには1万個のLED(発光ダイオード)を使ったイルミネーションが訪れる人々を癒しています。

青色ライトは防犯効果が期待できるとの報告もあり、今回約2万個のLEDを使い、工夫を凝らしたイルミネーションを期待できます。



住民説明会

「平成20年度東みよし町地域イントラネット施設整備工事」に係る工事請負金額は、当初の3億3,327万円でしたが、ファイバーの芯線を増やしたり、学校インターネットに係る※ファイヤーウォールの追加のために工事費2,599万5,900円が追加となりました。契約先は西日本電信電話株式会社

※用語解説  
ファイヤーウォール(Fire Wall)とはインターネット回線などからの攻撃や、不正な接続から組織内部の通信網を保護するためのシステムで、組織内部として必要な通信だけを通過させ、不要な通信を遮断する目的で設置します。

徳島支店。

増額  
地域イントラネット施設整備工事  
2,599万5,900円

## オアシス イルミネーション事業に 300万円



吉野川ハイウェイオアシス

### 請願

請願の名称	代表者	紹介議員	結果
JR不採用問題の早期解決を求める意見書採択に関する要望書	国鉄労働組合 徳島地区本部 執行委員長 山下 力	長谷川 吉 正	賛成 1 反対 12 不採択

東みよし町議会では、教育厚生、総務産業建設の2常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案を6月11日、15日に開催された各常任委員会で活発に審議をしました。その主な内容を報告します。

## 高性能林業機械に

# 4,500万円

昨年11月に三加茂奥山城ノ丸地区の山林所有者と、町との間で100畝の規模の間伐推進団地協定が締結されました。現在団地内に作業道を開設

していますが、この完成に合わせて搬出、間伐用の機械(スイングヤーダー1台・ハーベスタ1

台・フォワーダ1台)を導入します。木材の生産性の向上やコスト削減を図ります。

町からの補助金は500万円です。



スイングヤーダー



ハーベスタ



フォワーダ

町民の方が利用している様々な公園施設や観光施設の芝生の維持管理には多くの経費と労力が必要です。中にはボランティア活動のご協力を頂いている施設もあります。

大や発展することを願い、宝くじの還元金である「コミュニティ助成事業」を活用し、手押し式芝刈機を7台購入します。

## 手押し式芝刈機に

# 108万円



手押し式 芝刈り機

## 有害鳥獣対策に

# 65万円

依然として山間部を中心にイノシシや猿の被害が増加しています。今まで電気柵や檻を設置し予防対策を行ってきましたが、被害は拡大する一方です。このままでは山間地農業の振興に大きく影響するおそれがあるので、電気柵と金網柵の囲いで被害拡大の防止を図ります。



金網柵

# オアシスの修繕料に

## 700万円

平成12年3月にオアシスがオープンして以来約9年4カ月が経過しますが、これまでに建物（機械器具類を含む）の大小の修繕を施してきました。しかし自然風化により建物の壁にひび割れが生じたり、路面の凸凹により排水処理が出来なくなっています。また機械の摩耗等による取替え修理修繕箇所が多く見られるようになって来ました。こうした現状のもと、本体建物の補修工事（ひび割れた部分の補修・塗装修理等）を行うのと同じに、路面の凸凹部分の修理、排水処理（屋根の雨漏り部分含む）の整備工事をを行います。



塗装の剥がれた鉄骨柱

# みかもん ケーキ保存に

## 280万円

特産品のいちごを使ったロールケーキや地元産の野菜を使ったシフォンケーキで有名な農産品直売所みかもん。今まで保存が不可能だったケーキ類を急速冷却機、冷蔵庫を導入することにより計画的に製造、販売が可能になります。人件費の削減と販売増を図ります。



急速冷却機

# 水の丸いちご 高温対策に

## 490万円

水の丸地区で夏秋期のいちごをビニールハウスで栽培している「水の丸いちご生産組合」。近年夏場の異常高温が続いて、病害の発生により品質や収量が大幅に低下しています。そこで、循環扇や細霧冷房装置を導入しハウス内温度の適正化と作業環境を整え、病害の発生予防に努めます。



循環扇

# 移動式散水台車に

## 60万円

年間利用者数2万人以上の「水辺の楽校」がぶるパークみかもんでは、約40,000㎡の芝生面積を整備しています。悪化してきています。現在、整備される散水設備では、あきらかな能力不足が芝環境に表れており、利用頻度の向上に対し、多くの養生時間も費やす結果となってきました。

サッカー場やパークゴルフ場として利用していたでいる芝生エリアでは、現在、管理面の大きな課題の一つとして、昨今の気象状況の変化により芝生が渇水化傾向にあり、年々自主的な散水活動の負担の軽減や、芝環境の充実を図り、更なる機能向上のため移動式散水車2台を購入します。



移動式散水車

町内 視察

# 教育厚生常任委員会

担当課

福祉課・環境課・住民課  
教育委員会・健康づくり課

委員長 中川 祐司

7月28日に町内にある教育厚生常任委員会所管の施設を視察しました。学校関係では、各学校の校長先生に、また、各施設では、担当課長や施設長からの現況報告をしていただきました。視察後、各施設ごとの検討を行い、まとめた結果を報告書として町当局へ提出しました。



東山小学校



児童公園プール



屋間小学校プール



足代小学校理科教室



みかもハイツ



江口教職員住宅



三加茂中学校

※この他19箇所の視察を行いました。

視察 研修

## 広報特別委員会

委員長 川原 正一



風車で有名な町  
北栄町



研修をする委員

**北** 栄町は日本海を望む鳥取県中部にある町で、平成17年10月に2町が合併してできた町です。漫画「名探偵コナン」の作者が出身地ということ、コナンの町。また、風車やスイカで有名な町です。

人口は1万6千人と本町と同じ規模で、議員定数は18人。町民に信頼される議会の改革をしよう、全議員賛同のもと議会基本条例を制定しています。

研修では、視察日が議会だよりの編集日と重なっていたため、議長をはじめ全委員が対応してくれました。

編集は神宮委員長が中心となり、パソコンやプロジェクター等を駆使しての編集作業

を実際に見せていただきました。委員が文章を打ち込んだUSBメモリを委員長に手渡し、編集用のパソコンに取り込んでからプロジェクターに投映して全員で校正していきます。その高度な技術には、ただただ驚かされるばかりでした。出来上がった原稿は、そのまま印刷会社に持ち込んで印刷するそうです。製作期間は1ヶ月。

特に、全委員が議会だよりに「誰のために、何のために発行するのか」という共通認識を持たれて、精力的に編集に取り組まれています。議会だよりの作りを再考させられた、有意義な研修になりました。

# 下 水道とし尿処理併設の町



し尿受入施設

8月6日、下水道終末処理場で、し尿、単独処理浄化槽、合併処理浄化槽の汚泥を処理できないものかと、香川県直島町の浄化センターを訪問し、調査、研究してきま

**直**

島町は、高松の北方3kmの瀬戸内海国立公園内に位置し、直島本島を中心に大小27の島々からなる面積14.21km<sup>2</sup>、人口3,300人の町です。基幹産業には、三菱マテリアル(株)直島製錬所及び関連企業による金・銀・銅化学薬品等の製造業と、ハマチ・ノリなどの養殖漁業があり、最近では瀬戸内海の景観を活

かした観光産業にも力を入れていきます。

〔公共下水道事業〕

直島町では、平成4年10月に特定環境保全公共下水道事業として認可を受け、事業に着手。その後、処理区域、主要な管渠、浄化センター施設、事業期間の変更を行いなから管渠整備及び処理場建設を進め、浄化センター(終末処理場)は平成8年度より建設に着手し、平成11年3月から供用開始となった。処理方法はオキシデーシオン・ディッチ法を採用し、第一期分として1,400m<sup>3</sup>/日最大の処理能力を有する施設が稼働しています。平成20年度末の整備済区域は110ヶ所で、既認可区域に対する整備率は100%に達しています。

〔し尿受入施設〕

また、直島町では公共下水道事業を始める前から町の直営でし尿処理場を運営しており、下水道の供用開始後も認可区域

外や下水道に接続していない世帯の合併処理浄化槽、単独処理浄化槽汚泥、生し尿の処理をしてきました。しかし、施設の老朽化によつて年間2,500万円もの余分な運営費がかかることから、下水道浄化センターでし尿等を処理できないものかと模索し、法律・技術・面積・費用等を検討した結果、事業化できると判断し、

本年3月25日にし尿処理施設を浄化センター内に併設し4月から稼働しています。この施設は、町内の生し尿及び浄化槽汚泥をバキューム車にて受入し、夾雑物を前処理設備で除去した後、定量ポンプにて下水道施設へ稀釈投入しています。

〔今後〕

東みよし町の浄化センターで、し尿、浄化槽汚泥を受け入れ、処理するにはどのような手順を踏まなくてはいけないのか。今回の視察・研修を活かし、議会・行政共に知恵を絞っていかなくてはならない。

DATA

(平成21年4月)

公共下水道		合併処理浄化槽		単独処理浄化槽		し尿収集		自家処理		合計	
世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口
1,261	2,854	60	166	63	138	92	157	14	21	1,490	3,336

水洗化率	下水道接続人口/全人口	85.55%
	下水道接続人口/供用開始人口	92.18%
下水道人口普及率	92.81%	
汚水処理人口普及率	90.5% (合併処理浄化槽を含む)	



説明を受ける委員

# 6 議員

12項目の質問を行い、町の考えをたずねました。

# まちの考えを問う

## 百野川 オアシス赤字 何が原因か

### 町長 ▼ 2階レストランの開業響く



おおみなみ まさる  
大南 勝 議員

## 一般質問

### 大南

町長から吉野川ハイウェイオアシス(株)の経営状況の報告があった。平成20年度の総売上高は、6億4,100万円余りで前年度の5億4,900万円より1億8,000万円(16.7%)増となった。これは、物産や2階に開業したレストランの売り上げが増えたためによるものだ。しかし、1,883万円の赤字となっている。平成12年に開業以来初めて赤字となったと聞くが、その原因はど

こにあるのか。原油価格の高騰によって、美濃田の湯の燃料費の支出増はもちろんのことだが、昨年4月に2階レストラン「西木戸」からオアシス直営の「ハイウェイレスト・エトランジェ」にしたために支出が増えたのではないか。

このレストランでは、正社員が7名、パート10名合わせて17名の給与が年間約4,000万円だ。次年度においても赤字になるようであれば、その対策を考えなくてはいけない。直営をやめて、安く貸し出す手もあると思うが。また、駐車場が狭くて予約のキャンセルが出たと聞く。駐車場を増設するなどしてはどうか。

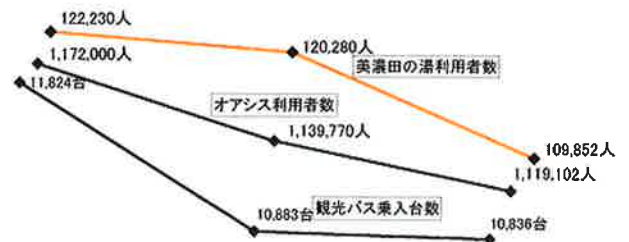


2階レストランエトランジェ

### 町長

議員の指摘通り、今期の赤字については2階のレストランの開業というものが大きく影響している。開業前に社長との協議の中で、売り上げ1億円を目標で運営してきたが、実質的には7,000万円だった。人件費が4,000万円、原材料等を加えると既に7,000万円となり、残りの光熱費、消耗品費等の経費が実質の赤字だった。以前はテナントとして貸し出して、その使用料が

960万円で、この収入がなくなつた。勘案するとはある程度、数字が合ってくる。今後、オアシスの運営については社長とも協議しているが、取締役の給与カットや経費の削減に努め、従業員一同努力を積み重ね、安定した収益の確保に努めたいとのことだ。駐車場の拡充については、今後検討していきたい。厳しい運営状況は続くと思うが今年1年様子をみたいと考えている。





# 集落支援員制度を活用しては

## 町長 ▼ 今後の課題とする



さいとう ゆうじ 議員  
齊藤 雄二

**齊藤** 昨年の8月に過疎地域等における集落対策の推進のために、集落支援員制度を創設した。自治体が、地域の事業に明るい人、

外部の人材に支援員を委託して、過疎集落の維持・活性化を図るのが目的だ。すでに、11府県66市町村で実施されていて、支援員が約2,200人

いるということだ。本町も山間部においては、過疎化が進み限界集落も増えつつある。これを少しでも食い止めるために、この集落支援員制度を活用してはどうか。

### 町長

議員の指摘通り町内では

限界集落がまだまだ増えていく状況にある。町としても何らかの手だてをしながら、地域の皆さんを支えていく必要があると思う。集落支援員制度は、創設したばかりの制度で内容が把握できていない。この事業には予算がなく、実施するにあたって人材・体系等を明確にする必要がある。今後の課題とし、議員共々にその地域に何ができるか、何をすべきかをじっくり考えてから実施していきたい。

# 若者が農業に取り組むには

## 産業課長 ▶ 集落営農の組織化の中で



まさやま こういち 議員  
榎山 幸一

### 榎山

最近の農業を取り巻く環境は非常に厳しいものがある。担い手の高齢化や減少、そして休耕地や耕作放棄地が増えている状況だ。この農地を有効活用し、若い方が進んで取り組めるような方法はないものか。

農業者等への農業経営に強い意欲を持つ担い手に農地を集約させることや、ファームサービス組織を核とした集落営農の組織化を考えている。そういった中で、若い人の参加をうながしていきたい。

### 産業課長

昨年の

耕作放棄地は、約84鈔あり、本年はこれらの耕作放棄地の意向調査を行う予定だ。草刈機等を利用した放棄地の再生事業を行い、解消に取り組みたい。また本町では、認定農業者・青年





順調に成長する水稻

# 「レンゲ米」を「インフルエンザ」に

## 産業課長 ▼ 直売所を通して販売

**槇山** 東みよし町の米は、過去の

食味コンテストで2年連続1位となった。おいしくて自信を持って売れる米だと思つ。現在、養蜂家の要請や減農薬、減肥料になるといふことで、レンゲ栽培をして米作りに取り組んでいる農家が増えていくが、「レンゲ米」としてブランド化して少しでも高く売れないものか。また、景観作物として東みよし

町のレンゲをもっと売り出してはどうか。

**産業課長** 昨年度、三好地区で34・9

鈴、三加茂地区で25・う鈴のレンゲが栽培された。水田対策の地力増進作物や遊休農地への景観作物として推奨をしている。レンゲを肥料にして採れた米といふことで、農産物直売所を通して町内外への販売促進を進め、PR等を行い食育推進にもつなげていきたい。

# 一般質問

## 新型インフルエンザの対応は

### 総務課長 ▶ 6月3日に対策本部を設置

#### 長谷川

① 新型インフルエンザが発生して全国的に騒がれている。県下でも6月2日に確認され、本町でも対策本部を立ち上げたという。対策の内容はどのようなものなのか。

② 新型インフルエンザの発生によって、町内の小中学校の修学旅行が延期になったようだが、今後の計画はあるのか。また、キャンセル料についてはどのように考えているのか。

#### 総務課長

① 6月2日、徳島県においてアメリカから帰国の20歳代女性が新型インフルエンザに感染していることが確認された。本町では、四国内で感染が確認

された場合

に、対策本部を設置すると決めたため、6月3日の幹部会において町長を本部長とする

危機管理対策本部を設置した。防災無線で冷静な対応と手洗い、励行の広報、消毒液、マスク、薬用石鹸などの備蓄を行うことを会議で確認した。なお、詳細な行動計画を現在作成している途中で、9月にはできるかと思つ。

#### 教育長

② 5月9日に、県教育委員から新型インフルエン



はせがわ よしまさ 長谷川 吉正 議員



元気な子供たち

ザの感染者が確認されたことにより、修学旅行の中止を含めた再検討をする旨の連絡があった。臨時教育委員会を開催し、町内小中学校の修学旅行は延期の方針を決定した。今後の計画としては、三好中学校が11月3日から6日、三加茂中学校が12月9日から12日、三好校区小学校が9月8日、9日、三加茂校区小学校が10月13日、14日に実施する。キャンセル料については、現在発生していないが、もし延期した日程で実施できなくなった場合、キャンセル料が発生すれば保護者への負担はかけないようにしたいと考えている。



三好病院の玄関

## 県立三好病院の現状は

### 健康づくり課長 ▶ 高い軽症者の受診率

#### 長谷川

①「三好病院を応援する会」が、町内で署名活動をしているが、その署名活動についての町の取り組みと経過は。

②三好病院の休日、夜間の救急利用の現状はどうか。

③#8000番の利用状況と、町としてどのようにPRをしているのか。

#### 福祉課長

①地域医療ある救命救急センターを持つ三好病院を守るために、平成20年10月に「三好病院を応援する会」が

①「三好病院を応援する会」が、町内で署名活動をしているが、その署名活動についての町の取り組みと経過は。

立ち上がった。この会による署名活動は、東みよし町、三好市とも婦人連合会で引き受け、役員が自治会単位で各戸を訪問して署名活動をする予定だったが、新型インフルエンザの発生で今のところ中断している。本町では自治会長に依頼し、趣意書は全戸に配布してもらい、署名簿は回覧で回している。現在、約3分の2の返送がある。

#### 健康づくり課長

②平成20年度の統計によると、休日診療・土曜日診療では年

間1,513人が救急医療を利用し、日曜日診療では年間1,590人の利用があった。夜間診療は、午後5時15分から午前0時の時間帯に年間2,671人が利用、その内軽症患者が2,110人、79%を占めている。午前0時から午後8時30分の時間帯には、856人が利用し、その内635名、74%を占めている。軽症者の受診率が高いのが現状で、今後の医療活動に支障をきたすのではないかと心配している。

③平成19年6月16日より県が実施主体となり、徳島県でも救急電話相談としてスタートした。毎日午後6時から11時の時間帯に、局番なしの#8000番を押すと利用でき

るシステムとなっている。これは、子供が急な病気で心配なときなどに看護師や小児科医が電話でアドバイスをするシステムで、小児救急現場における軽症者の抑制にもつながる事業となっている。平成20年度は県下で4,075件、東みよし町からの相談件数は18件だった。本町のPRとしては、赤ちゃんが生まれた後、できるだけ早く保健師による家庭訪問を行い、その際に#8000番のパンフレットを持参してのPRに努めている。



三加茂学校給食センター

## 学校給食センターの統合は

### 教育長 ▶ 来年4月1日に統合

#### 長谷川

三好学校給食センターを三加茂学校給食センターに統合するというところで、今議会に改築に向けての設計予算が計上されている。

①統合の時期はいつなのか。

②改築工事は必要なのか。

③職員が増えることによって休憩室等も増築するののか。

#### 教育長

①統合時期について

は、平成22年4月1日を予定している。

②三好学校給食センターで約600食、三加茂学校給食センターでは約990食、合計1,590食余りを賄っている。現在、三加茂学校給食センターの設備は、1,300食を想定した設備内容になっているが、炊飯ラインとか食数については1,600食十分に賄える。しかし、食缶消毒器・収納場所が備っていないので、その設置場所や配送ライン、汚水処理施設の増設や食器も新しく購入する必要がある。およそ50㎡増築する予定だ。

③工事については、既存設備をするわけではないので給食に支障を来すことはない。統合当初の職員数は、現在三加茂学校給食センターで従事している11人から2人増の13人となる。今後、食数の減少とともに職員数を減少すると考えられることから休憩室、更衣室については既存設備を有効に利用していきたい。

ふるさとを、大勢の市民が愛するふるさとにしたい。その思いを、ふるさとを愛する人々でつなぐ。それが、ふるさとを愛する人々の願いです。ふるさとを愛する人々の願いを、ふるさとを愛する人々でつなぐ。それが、ふるさとを愛する人々の願いです。ふるさとを愛する人々の願いを、ふるさとを愛する人々でつなぐ。それが、ふるさとを愛する人々の願いです。



交流会の様子

近畿三好町ふるさと会が設立されました。近畿三好町ふるさと会が設立されました。近畿三好町ふるさと会が設立されました。近畿三好町ふるさと会が設立されました。



近畿三好町ふるさと会、発会式

ふるさとを愛する人々の願いを、ふるさとを愛する人々でつなぐ。それが、ふるさとを愛する人々の願いです。ふるさとを愛する人々の願いを、ふるさとを愛する人々でつなぐ。それが、ふるさとを愛する人々の願いです。ふるさとを愛する人々の願いを、ふるさとを愛する人々でつなぐ。それが、ふるさとを愛する人々の願いです。



近畿三好町ふるさと会役員会議の様子

近畿三好町ふるさと会が設立されました。近畿三好町ふるさと会が設立されました。近畿三好町ふるさと会が設立されました。近畿三好町ふるさと会が設立されました。



近畿三好町ふるさと会、発会式

### 手をたずさえてステキなまちづくり

平成3年3月に大阪市内のホテルで「近畿ふるさと会」が結成された。約80名の会員で活動を開始した。その年の7月に商工会、農協

**企画課長**  
300人も

の会員がいたといふことを考えると、縁が切れないうちに東みよし町のふるさと会として復活してほしいだろうか。

**長谷川**  
旧三好町では、町出身者に「近畿ふるさと会」を組織してさまざまな活動をしてきたと聞く。町の合併に伴い解散になったようだが、「このふるさと会の結成時期並びに会員数、解散の経過は。」

## 企画課長 ▶ 合併後に新組織を検討の方針

平成3年の旧三好町の広報「近畿ふるさと会」の記事

# 大クスを観光資源として活用しては

## 商工観光課長 ▶ 最大限に活用している。



なかがわ ゆうじ  
中川 祐司 議員

一般質問

### 中川

加茂の大クスは大正15年に国指定の天然記念物に、昭和31年に国指定の特別天然記念物に指定されている。クスの木の特別天然記念物としては全国に2例しかない。旧三

加茂町時代からのシンボリックなものとして扱ってきたと思うが、何故、こういった大木が現代に残ってきたのか。当然地元の方の厚い保護によるのもちろんのことだと思

- ① 加茂の大クスの保護について
  - ② 町のシンボルとしてのPRについて
  - ③ 観光資源としての活用について
- 以上3点について町の取り組みは。

### 生涯学習課長

① 加茂の大クス

の保護対策については、かつて落雷による損傷や周辺が駐車場になるなど、一時樹勢が衰えたことがあり、昭和40年に周囲40アールの水田を購入し、客土、施肥を行った。更に昭和45年には空洞部をコンクリートで補修するなどさまざまな保護策を講じた結果、樹勢を回復し、現在に至っている。昨年も文化庁に申請を行い、枝を支えている支柱を新しいものと交換している。

### 企画課長

② 旧三好加茂町時代の

平成7年に大クスをモチーフとしたシンボルマークを作成した。合併後にその取り扱いについて検討するという事になっていった。素材としては申し分ないが、新たに手続きをふんでシンボルマークの作成はせず、今まで撮りためてきた写真とか既存のシンボルマークを修正した形で行うか検討している。

### 商工観光課長

③ 昨年10月1日

に国土交通大臣より西部2市2町がにし阿波観光圏の認定を受けた。この事業において、町のシンボルである加茂の大クスを最大限活用している。にし阿波の巨樹めぐりと銘打ち、大クスを周遊ルート内に盛り込んで売り出したり、羽田空港内において観光プロモーション事業を行い、そこで、大クス、美濃田の測、オアシスを中心にPRする。今後さまざまなメディアを活用した効果的なPRに力を入れていきたい。



加茂の大クス

# 北岸・南岸用水賦課金の調整を

## 産業課長 ▼ 検討すべきことだと考えている



かわはら しょういち  
川原 正一 議員

### 川原

旧三好町に  
は、北岸用水  
(昼間足代土地改良区)、  
旧三加茂町には、南岸用  
水(三好南岸土地改良区)  
があり、町から毎年多額

の補助金が出ている。それぞれの経緯があると思うが、農家の方から10a当たりの賦課金が倍くらい違うと聞く。合併したのであれば、勘案して調整していくべきだと思うが。

### 産業課長

北岸用水への今年度の補助金は、県営畑地灌漑事業地元負担金の償還分として2,222万7,320円。畑作振興補助金として1,038万5千円。借入金に対する償還期間は、平成26年度までである。水田の受益面積は118・6ha。農家の水田10a当たりの賦課金は9,400円。

一方、南岸用水への今年度の補助金は590万円。JA阿波みよしからの借入金に対する償還期間は平成24年度まで。農林漁業資金の償還は平成31年度までである。水田の受益面積は180・57ha。10a当たりの賦課金は1万8,490円から1万8,080円までの3段階に分かれている。



三好南岸土地改良区 滝下揚水機場

名称	設立年月日	面積	組合員数	借入金残高	償還修了年	賦課金(10a)
昼間足代土地改良区	S26. 2. 16	221 畝	782 人	約1億8,600万円	平成 37 年	6,000円 ～ 4,210円 (他に北岸用水 水利費3,400円)
三好南岸土地改良区	S29. 1. 16	180 畝	777 人	約6,000万円	平成 31 年	18,080円 ～ 4,210円

昼間足代土地改良区事務所

## 一般質問

# 三加茂地区の汚水処理の取り組みは

町長 ▶ 複合的な汚水処理を

## 川原

①三好地区では公共下水道の工事が着々と進んでいるようだが、完成するのはいつ頃になるのか。

②三加茂地区においては、下水道の認可を受けているにもかかわらず工事に着手もせず、棚晒しの状態だ。公共下水道をこのまま進めていくのか、集落排水事業などを選択するなど再度検討してはどうか。

③最終処分場については、計画地に戻って進めるか、新たなもつとふさわしい地域を選択しては



マンホールのふた

どうか。

## 町長

①三好地区の公共下水道

整備事業については、最終処理場の工事が本年度で完成する。管渠の付設工事については、予算都合で、具体的な完成予算は読めない状態だ。

②三加茂地区のの公共下水道事業については、当初全体を公共下水道で考えていたが、人口密集地については公共下水道で毛田地区なり西庄の東を、加茂西地区については集落排水で、残りの地区については合併浄化槽で対応するなど複合的な汚水処理を考えている。

③最終処理場の建設地については頓挫している状態だ。予算が許せばできるだけ早くやるべきだと考えている。

## 町の灌漑施設は

産業課長 ▶ 合三好・三加茂地区に1施設づつ

## 川原

旧三好町の北岸用水建設時に、畑地の灌漑設備も合わせて作ったと聞く。今後、畑作で農業に取り組み若者、高齢者等にとって灌漑施設が重要になってくると思うが、町内には他にどのくらいの施設があるのか。

## 産業課長

畑地灌漑施設については

旧三好町の唇間・足代地区において、県営畑地灌漑事

業で実施している。昭和58年から平成12年度までに施工し、面積は68・7畝、対象戸数455戸。スプリンクラーや給水柱で散水をしている。また、旧三加茂では加茂山地区に加茂山灌水施設組合があり、昭和54年度に土地改良総合整備事業で灌漑施設と農道整備を行っている。町内には、この2施設がある。



三好地区の畑地かんがい

## 請願・陳情の出し方

みなさんから議会に要望などを伝える方法として文書の提出があります。法律に定められた住民の権利です。私達の町を住みよい町にするため請願・陳情をご利用下さい。

### (内容)

みなさんの要望・願いを請願・陳情として議会に提出して下さい。原則として自治体(東みよし町)の権限内の事項にして下さい。

### (様式)

請願には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情には必要としません。宛て先を議長として議会事務局へお届けください。

ご不明な点は遠慮なく議会事務局にお問い合わせください。

☎08803-1821

6317

## 人事案件

### 固定資産評価審査委員



しのはら いきむ  
篠原 勇氏

前委員の辞任に伴い、篠原勇氏（西庄・79歳）を選任することに同意しました。任期は残期間です。

# 第2回 臨時会

平成21年7月16日、第2回臨時会を開催しました。この議会では、平成21年度一般会計補正予算（第4号）「平成20年度東みよし町加入者系施設整備事業センター設備及び伝送路工事」請負契約の締結について、固定資産評価審査委員、議会推薦の農業委員についてなどを審議し、原案のとおり可決しました。

## 平成20年度 東みよし町加入者系 施設整備事業通信設備工事

### 1億0,290万円

### 特命随意契約

この工事については、住民がN-TTの通信サービスの提供を今後受けることとなります。そのため、本町の通信関係センター設備機器をN-TT局舎の中に設置します。N-TT所有の機器に整合及び同調させたN-TT特有の機器を使用することから、他の事業者では工事を行うことは不可能であることから、1社から見積書を提出してもらって、特命随意契約の方法を採用しました。

会計名	補正額	補正後の金額
一般会計 (第4号)	124万5千円	88億5,566万3千円

## 議会推薦の農業委員

安宅・宮議員を含む、下記の4名を議会から農業委員に推薦しました。任期は3年です。

- 谷藤 忠明氏（東山柳沢）  
たにふじ ただあき
- 川原 芳明氏（加茂）  
かわはら よしあき
- 安宅 博氏（昼間）  
あたく あたくし
- 宮 賢司氏（加茂）  
みや けんじ

## 工事請負契約の締結

### 4億8,079万5千円

- 契約の目的 平成20年度東みよし町加入者系施設整備事業センター設備及び伝送路工事
- 契約方法 指名競争入札（9社）
- 入札率 69.6%
- 契約先 株式会社四国電工 徳島支店
- 工期 平成21年7月17日～平成22年3月25日



※この工事は放送系センター設備、議場カメラを含む自主放送設備及び町内全域にわたる幹線伝送路工事です。

# 議会を傍聴 しませんか

皆さんが選んだ代表が議場でどんな発言をしているのか自分の目と耳でお確かめ下さい。

どうぞお気軽にお越し下さい。

定例会は年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。

日程・手続き等は議会事務局へお問い合わせください。

TEL 82-6317



次の定例会は  
9月中旬です。

## 東みよしFESTA



8月8日(土)東みよしFESTAが三加茂農業者トレーニングセンターの駐車場を会場に盛大に開催されました。

開会式の前にスタジオFANに通う子供たちが大人顔負けのダンスを披露してくれました。

# まちの 人

●シリーズ3●

仲良し

## 東みよし町のファミリー



### 寺崎ファミリーの紹介

パパ 誠さん (29歳)  
ママ 真理さん (32歳)  
りくと 陸翔ちゃん (4歳)

### 問 二人の出会い?

誠・真理さん  
共通の友人の紹介で知り合いました。

### 問 お互いの第一印象は?

誠さん 明るく元気な人だなア~と思いました。  
真理さん 背が高く、身体の大きい人だと思いました。

### 問 結婚してよかったと思うことは?

誠さん 家に待っていてくれる人がいること。  
真理さん 家族が増えて毎日が楽しくなったこと。

### 問 町での生活はどうか?

誠さん 穴喰い出身なので、雪が積もったのを見てビックリしました。  
真理さん いろいろな行事ごとに参加して楽しんでいます。

### 問 町に望むことはありますか?

誠さん 若者定住の分譲地があればいいと思います。  
真理さん 子どもが安心して遊べるように、公園に街灯を増やして欲しいです。

## 編集後記

▼6月22日から7月15日にかけて情報通信基盤整備事業の説明会が町内15箇所で開催されました。PR不足なのか、夜間だったためか思ったより参加者が少なかったようです。

▼その情報通信関連事業工事の入札が相次いで行われました。7月9日は1億290万と4億8,079万5千円、8月10日には5億1,429万円と、この2ヵ月余りで10億円もの入札が行われました。

▼また、8月10日には広報をはじめケーブルテレビの加入申込みやインターネットの申込み用紙が回覧文書と共に配られました。ケーブルテレビについては、11月30日までに申し込みれば加入負担金が1万円です。出来るだけ多くの方に加入して頂きたいものです。

▼9月から2回目の説明会が町内各地で開催されます。加入促進が主になると思いますが、私みたいに頭がこんがらかっている方、一緒に参加して疑問を解消してみませんか。

広報特別委員会  
委員 中川 祐司